

墨田区男女共同参画推進プラン(案)に対するご意見の概要と区の考え方について

お寄せいただいたご意見・ご提案の要旨と区の考え方

NO	区民の意見・提案要旨	意見に対する区の考え方
1	このプランは、平成25年度までの5ヵ年計画となっている。昨今の社会情勢の急激な変化に対応していく為には、計画性と柔軟性の双方を併せ持つ必要があり、状況にあわせた見直しをする必要があるのではないか。	計画期間については、社会情勢を鑑み10年から5年に変更しています。また、このプランは、毎年進捗を確認し区民で組織する委員会にその評価をいただくこととなっており、各事業の進捗状況を見ながら、必要に応じた計画の推進を図っていくこととしています。
2	プランの中にある重点事項4項目について数値目標を掲げたことは評価できる。同じように各事業についても、明確に達成状況が測れるようにしてほしい。	今後、プランの進捗状況の確認の中で、各事業の達成状況を明確にしていきます。
3	現代社会の閉塞感や不安定感の中で、人々の心のケアが大きな社会問題となっているので、メンタルヘルスケアについての取り組みを事業として行なっていくことを提案する。特に、介護や育児の中での孤独感や絶望感から開放していくような地域社会のネットワーク作りや実際の相談業務など課題は多いと思う。	基本目標5において、男女共同参画の視点に立った心と身体の健康づくりをするための施策を掲げています。心のケアに関しても、さまざまな相談に対応できるよう、相談体制の充実や地域との連携なども含め、取り組んでまいります。
4	男女共同参画社会の実現を推し進めていく為に、主に家庭・地域・労働と3つのステージからのアプローチをしているが、それに加え、ボランティア団体やNPOといった関係する団体との連携も重要ではないかと思う。	今回のプランの重点事項のひとつである地域から男女共同参画を推進するための取組として、さまざまな地域団体との連携・協働を掲げています。従来の男女共同参画に関わる団体に加え、課題に応じて男女共同参画を主目的としていない団体等との連携を図り、従来とは違う側面から地域に男女共同参画を浸透させていくための取組を行います。

5	事業が 200 以上あるのは多すぎるので、5 年後のプランでは絞り込みが必要ではないか。	このプランでは、男女共同参画を推進するための施策をより明確にするため、具体的な事業を詳細に掲げています。今後、課題の解決にあわせて、事業の絞込みを検討していきます。
6	現在の経済状況では、正規従業員と非正規従業員の格差や労働者の解雇問題に対する対応をもっとプランに組み込むべきではないか。	現在の経済状況による緊急雇用対策は、国や都、また区において総合的な対応を行うものとなります。このプランでは、雇用における男女の格差を重点的にとらえ、国や都による積極的な対応を働きかけていくこととしています。また、男女の雇用上の問題について、相談窓口との連携を図り、スムーズな対応を図ることとしています。
7	新たに「家庭・地域」「労働」「学習」に分けて体系化していることを高く評価する。	このプランでは、平成18年4月に施行された「墨田区女性と男性の共同参画基本条例」の趣旨を区民の皆様に浸透させ、それを基盤とした意識の高揚を図ることを基本的考え方としています。また、新たな社会情勢に対応するため、ワーク・ライフ・バランスの考え方も重視し、条例に謳っている地域や家庭、職場の中から男女共同参画の考えを推進することこそが、区民の皆様のより充実した生活につながると考え、目標を設定し課題の解決に取り組んでまいります。
8	ワーク・ライフ・バランスを重視していることを良いと思う。	
9	条例をふまえて新プランを策定することは、プランの根拠と基盤を明確にしたという意味で良いと思う。	